

## CAFE NINOKURA

本庄市千代田4-2-4

中山道沿いに3つ建ち並ぶ蔵のうち  
の1つ。酒問屋の味噌・醤油蔵を改  
装し、2011年にコミュニティカ  
フェとしてオープンしました。



### ここに注目！ 3つのポイント



①2階の梁  
端から端までのびる2階の梁は当時のまま。  
この蔵を長年支えてきた長く太い梁を見  
上げると、思わずため息が出てしまいま  
す。

### ②漆喰塗りの外壁

NINOKURAと言えば、なんといっても  
この漆喰塗りの壁。改修できれいに塗  
りなおされました。



③酒問屋時代の印  
2階には酒問屋時代に記された味  
噌や醤油の銘柄が残されていま  
す。きっとどこに何があるか分  
かるようにしておいたのだしょ  
う。



### 他にも…



1階のカフェの様子です。

古い民家にこだわって空き物  
件を探していたオーナーの意  
向で、なるべく元々の蔵の状  
態をそのままにしつつ、カ  
フェらしくアレンジされてい  
ます。

メニューも豊富で、1人でも  
ぶらっと立ち寄れる雰囲気  
です。

椅子や机は1つ1つ違って、オー  
ナーの遊び心が感じられます。

オーナーが知人の方にいただいた  
ものなどを使っているそうです。



なかには学校で使っていたよう  
な椅子も。懐かしいですね♪



### ↓ 私たちもいただきました！



こちらは「今日のごはんブ  
レート」です。

地元の食材を使い、バラ  
ンスのとれた体にやさしい献  
立です。1つのプレートで  
様々なものをいただくこと  
ができます。

他にも、本庄名物つみっこ  
やNINOKURAカレー、ベー  
グルなどもいただけます。

2階の様子です。  
このスペースは一般の方にも貸  
出ししています。

16ミリの映写機を使用した映画  
上映会やピラティス教室、「百  
年の梁の下のランチ」など様々  
な催しが開かれています。

ちなみに、  
オープン前の改修で初めて  
電気が通りました。



木製の窓は味があります。

網戸は改修の際につけられたもので  
す。



2階から階段横の吹き抜け部分  
を覗くとこんな感じ。

(覗く時は落ちないように気を  
付けて！)



階段の途中には、1mほど  
のおっきなそろばんが！

オーナーが拾ってきたそう  
です(笑)



瓦屋根の様子です。  
上の部分の、平瓦のアレンジが素敵です。



お店に入る前に、足元をよ〜く見てください！

膝下あたりまで石で出来ています。  
そのため蟻に食べられてしまう心配もないんだとか。  
これも長い間この蔵を保つ秘訣ですね。



入口にも可愛い工夫がなされています。

タイルで出来た看板や木のポストはぬくも  
りがあります。



NINOKURAの名前の由来をご存じですか？

実は酒問屋として使われていた頃、中山道側から「一の蔵」「二の蔵」「三の蔵」と呼んでいたことから、そのまま店の名前になりました。



それぞれ外壁が違って、個性があります！



現在一の蔵は、設計事務所として使われています。木製の外壁です。



現在三の蔵は、会計事務所として使われています。レンガの外壁です。



2015年9月 訪問  
埼玉モダンたてもの学生レポーター  
日本女子大学文学部 竹田いぶき